

CREA

クレア

Bunshun:
Full Of Curiosity

1994

10

素直に化粧!

決定版洗顔ハイブル
勝手に基礎化粧品フルライン
状況別お役立ち口紅は、どれ?

定価480YEN

たのしい文学

池澤夏樹が選ぶ【世界恋愛小説全集】
傑作か、愚作か? 春樹・龍・ばなな・詠美 新作の評判
8コース・全80冊プラス1文庫本で読む【気分別】名作セット
椎名誠ロングインタビュー【発作的読書のすすめ】

心と体のよりを戻そう!

文・桐島ノエル

桐島ノエル、体験します。



何げないけどスゴイパワーで、ノエルを動かしていく李紀星先生。

額と額をつけ、気を通じさせる。

この木どんな気? 気の合う木の巻

“気のパワー”って、いろいろ世間ではさわがれているけど、残念なことにノエルはまだ、それを味わったことがない。ああ、一度でいいから、“気”で体を飛ばされてみたい/それが彼女のひたすらな願い。果たして李紀星先生にその思いは通じるのか?

きりしまのえる●1965年12月25日生まれ。この取材後、代々木公園で行われている気功教室に参加した。十数人が輪になって、ハア〜オ〜。ああ、なんだかクセになりそう。

リーチいしん●1956年中国撫順市生まれ。8歳から気功を学び国際気功科学技術開発交流センターの顧問に。現在日本を中心に中国気功法の普及に努める。日本の新技術開発機関による科学実験にも協力。東北大学、東京工業大学における検証でその気功パワーは高く評価されている。問い合わせ先 気功研究中央会 ☎03-3485-0386

「今」

回は気功にしたわよ。まだ、きちんと、取材してなかったしね。編集Aの言葉で気が付いた。そうか、以前取材した気圧療法も気愛法も、同じ「気」でも違うものだったしな。これは、やっぱりチェックしとかなきゃ。よし、行こう!

代々木八幡の駅のすぐ側、商店街のほぼ中央に建つ、真新しいビル。エレベーターで4階に上がると、目の前に「気功研究中央会」の文字が。受付の女性に名前を告げると、彼女は満面に笑みを浮かべて、「クレア読ませて頂いてます。先生は只今、治療中ですので、どうぞ、お掛けになってお待ち下さい。今、資料をお持ちしますので」。さすがクレア読者、気が利くぜ!

「このパンフレットに治療内容の簡単な説明と、先生のプロフィール等も書いてあります。これは、以前受けた取材の掲載誌です。宜しければ参考にお持ち下さい。何も言わなくてもこの心配り! 同い年ぐらいだよなあ、受付の裕美子さん。結婚し

ない?

すっかり打ち解け、話に花が咲く。「美顔の為に来られる方も多いんですよ。先程の雑誌にたしか、写真が…」と裕美子嬢。どれどれ……。

ホオ。気功を体験する前後の写真を見比べると、顔全体が引き締まり、肌に出たような、微妙だけど、明らかな違いがある。

「特に目はね、もう皆さん、全然輝きが違ふんですよね」と溜め息まじりに呟く彼女。これが本当なら、アートの前の駆込み寺になるよな、絶対。うう、試したい!

「私も実はここで働き始めてから3キロも痩せたんです」と、小声で裕美子告白。それも、直接治療を受けたからではなく、受付に座っていただけでだ! 彼女の前に勤めていた人も、痩せて、肩凝り、頭痛まで治ったというんだから羨ましい! へルプが必要な時は、必ず連絡してね。治療室のドアが開くと、同年代ぐらいの女性が出て来た。上気した顔、ポーツとした表情、遠い目付。期待

はますます膨らむ。

その背後には、中国服姿の男性が。これが、噂の李紀星先生か。でも随分若いなあ、いくつだっけ? と、プロフィールを見ると、アラ40歳にもなっていない!

汗を拭き、一息ついたところで、改めてご挨拶。来日して、まだ数年とは思えない程、日本語もお上手。身振り手振りを加えながら、楽しい説明が始まる。「もともと宇宙には何も無い。仏教

では無、道教では無極、から全てが生まれたと言いますね。目にみえない、たとえば意識も、目に見える物質も、始めはエネルギーだった。ただ、そのグループ、組み立て方が違うだけ。深いところではつながっている。皆、元は一緒ね。

「エネルギーを動かせるようになれば、いろいろなものを変えられる。皆の力合わせ、地球規模でエネルギーが動き出せば、環境も変わるのに、簡単な事、皆気がつかないね」

では実際の治療というのは、何をやるんだろう?

「気功の治療の場合は内部の環境変える。エネルギーには良い、悪い、ないね。ガンになるのは、自分の内部の環境が悪いから、ガン作っちゃうね。ストレスを溜めやすい人、いますね。せつかく治しても、またすぐ病気になる」。環境問題は内部でも山積みか。何かアドバイスは?

「素直な方がいい。エネルギー入れる時に、あんまり、意識で抵抗しない方がいいね。出来るだけ、リラッ



クスしてね」
頭ばかりじゃ、悟れない!?

その、リラックスしてというのが、私の場合、結構難しいんだよなあ。頭使ってばかりいる事に慣れてしまつて、何も考えないようにする事自体、難しい。「そういう人、結局悟れないね。ガーン! そんなハッキリ……。」
「色々試しても、何の為にやっているか自分で分からない人、結局、良くならないね。いつも考えてばかりで。本当は人間、食べる物と住む所さえあれば生活出来るでしょう。何も心配する必要のない筈なのにね。そうね、たしかにそうなのに。」
「ここに来る人で、仕事、お金、全部、羨ましいぐらいの人もいるね。でも、頭の中にたくさん問題抱えて、いつも具合悪い。治療して、実際に良くなっても、信じてないね。だから治らない……仕方がないね。窓の外を見る先生、どこか寂しげ。治す方だって辛いんだよな。」
「一番大切なのは、人が自分の体、

意識、全てを利用して自然や宇宙を感じる事、分かる事、そして、宇宙の規則に合わせて生きる事。そうすれば、自然に力は出てくる。」
とにかく一度でいいから、ハッキリと「気」を感じてみたい。
「とりあえず、二人共、立つて、目つぶって」。編集Aと私、素直に従う。抵抗しない方が身の為さ。
「ハアーツ、ハッ、フー」と、かなり激しい先生の息遣いに、一瞬、笑いがこみあげる。「そういう人は悟れないね」が蘇る。集中、集中。
体の力を抜き、しばらくすると、全身がジーンとしてきて、右の方へと引張られる感じがする。オオと引張られる感じがする。オオツツ? 段々、強くなってくる。あつ、左だ、おつ、気持ちいい、おおつと! ニヤニヤ、フラフラを繰り返す私。
「ハイッ! ゆっくり、目開けて」と先生。なんだが、頭がボンヤリ状態。編集Aに感想を聞いてみると、気持ち良くて腰が抜けそうな感じがしたので、途中で座ったという。人によって感じ方も違うのね。

うに桐島さんに教えて」と先生に言われて、編集Aは私の耳元に、「背中の方、腰の付根辺り」と囁いた。さあ、どうだあつ!
「そう、背中から腰ね」と、あつけない程簡単に当てる先生。
「その痛み、取って欲しい? 燃やしてあげるよ。」おつと、ライターが出た! 何をするつもりだあ!
「リラックスして。痛い場所はどこ? 集中して、痛みを思い出して、ハア、ハア、フツツ、ハイッ! 目をゆっくり開けて、こちらを見て、痛みを思い出して。ハイッ!」と、同時に先生がライターに火を付ける。なぜライター?
「火もエネルギーだからね、エネルギー同士でコミュニケーションできるね。」へえ!
オオツト! よろけたぞ!
さて、お次は私の番だ。一番気になる腰は、これまでの取材でも、骨盤の歪みが原因と言われている。骨ともなると、気でハイッてわけにはねえ……やつぱり難しいですか?
「それでもないよ」と不敵な笑みを浮かべる先生、「骨がボロボロだって大丈夫。リラックスして、ハア、ハア、フーツ!」
今回は体が左に揺れるような……アツ、さつきよりも、随分強い感じがするぞ。オオツト! 一瞬、よろけてしまうほどだ。
「ハイ、目を開けて、天井の電球をよ〜く見てね」と、言いながら、先生は両手で、見えない気をよせ集めるような動作をする。
「自分の一番苦しい所、奥まで感じて。リラックスして、ハイ、フツ、フツ、この電球を見て、自分の痛みに集中して、ハイッ!」と、掛け声

ふん。うん。なんだか体が軽くなったような。電気と一緒にだるさが消えたという感じだ。「気」不感症だった、昨日までの私が嘘みたい! 「ある程度、リラックスするまで待つてから治療した方が、エネルギーも入りやすいからね。」待つてくれだのね。くう、泣けるぜ!
人に教えたり、治療したりするには、技術だけ鍛えてもダメなのよね。まずは、自分の出来る事から、始めよう! 一人で練習するには?
「まず、リラックスして。目は薄く開ける程度ね。両手のひらを合わせてから、少しずつ、離していくね。手と手が細いゴムで繋がれているようなイメージでね。手の間に何か感じてくる」
「気のボールを作る練習」っていうのは結構一般的だけど、こんなにハッキリ分かったのは! 30センチ程、手を離し、左の人差し指だけクイッと曲げると、向い合った右手の同じ位置に、ツンと、棒でつつかれるような感覚。おもしろい!
「段々、手をもつと離しても、感じられるようになるよ」と先生。「公園なんかで練習すればいいね。木のエネルギー、たくさんあるからね。それを、取り入れる。」どうやって?
「まずは、木と友達になる」と、編集Aを木に見立て、その背中に額を当てる。静かだ。
「公園で集まって、気を研究するとね、皆、家族あるのに、帰りたくなくなる。困っちゃうよ」と先生。嬉しそう、とつても。
「気功は宇宙の学問ね。勉強すること、一杯。もう、キリがないね!」いつか、一緒にゲームを楽しめるように、手と手の皺を合わせて……幸せ、感じる?」